

一般国道116号 新潟西道路

現地作業に関する説明会



国土交通省 北陸地方整備局

新潟国道事務所

【本日の説明事項】

1. 新潟西道路の位置づけ
2. 国道116号の現状と課題
3. これまでの経緯
4. 事業の概要
5. 整備効果
6. 今後の流れ

1. 新潟西道路の位置づけ

新潟西道路の位置づけ



新潟西道路の位置づけ

地域高規格道路 新潟東西道路（約40km）



2. 国道116号の現状と課題 (明田交差点～曾和交差点)

明田交差点から曾和交差点



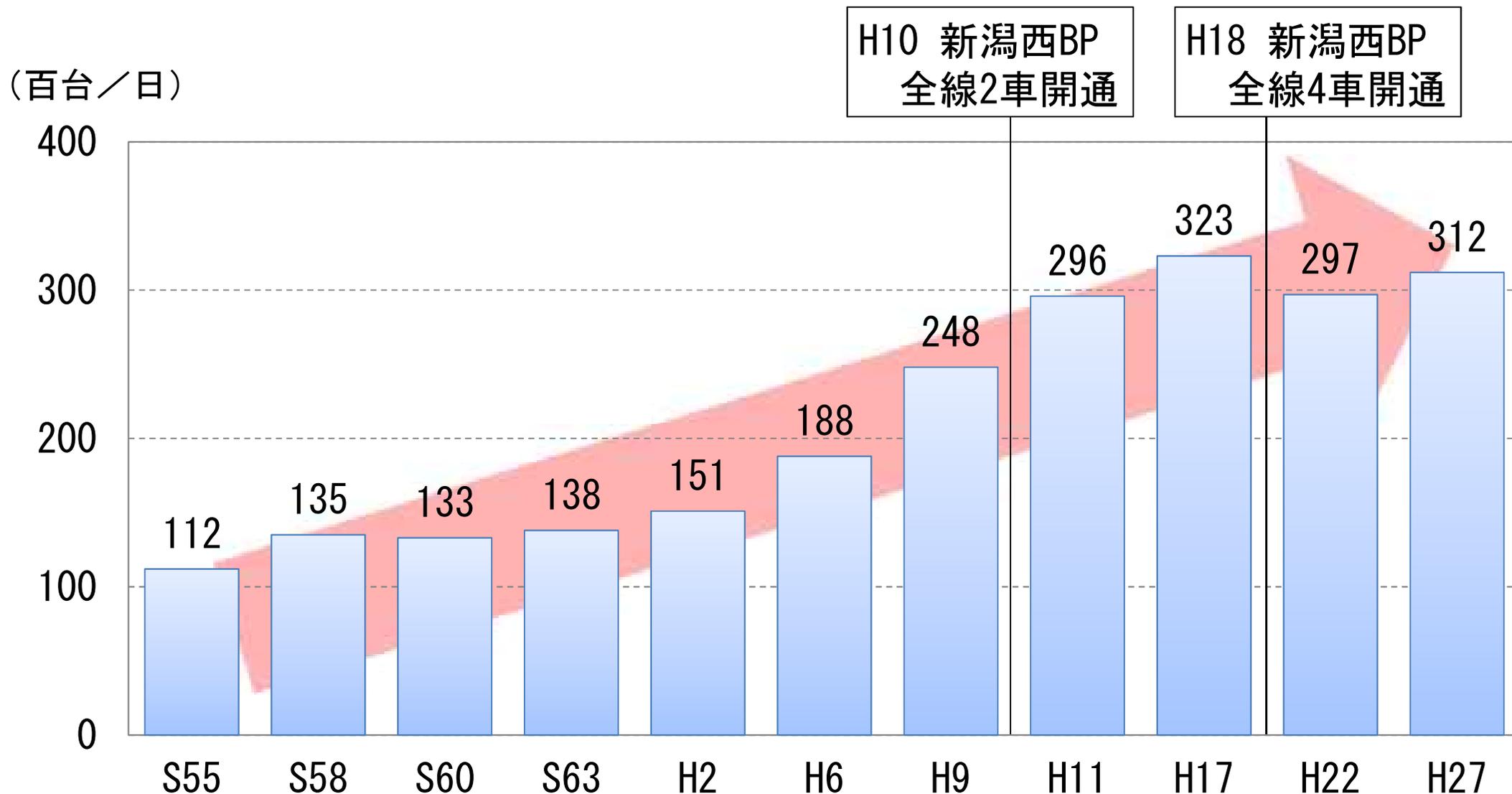
①明田交差点より曾和交差点を望む



②曾和交差点より明田交差点を望む



国道116号 曾和地先 (A-A断面)



国道116号の課題:交通渋滞



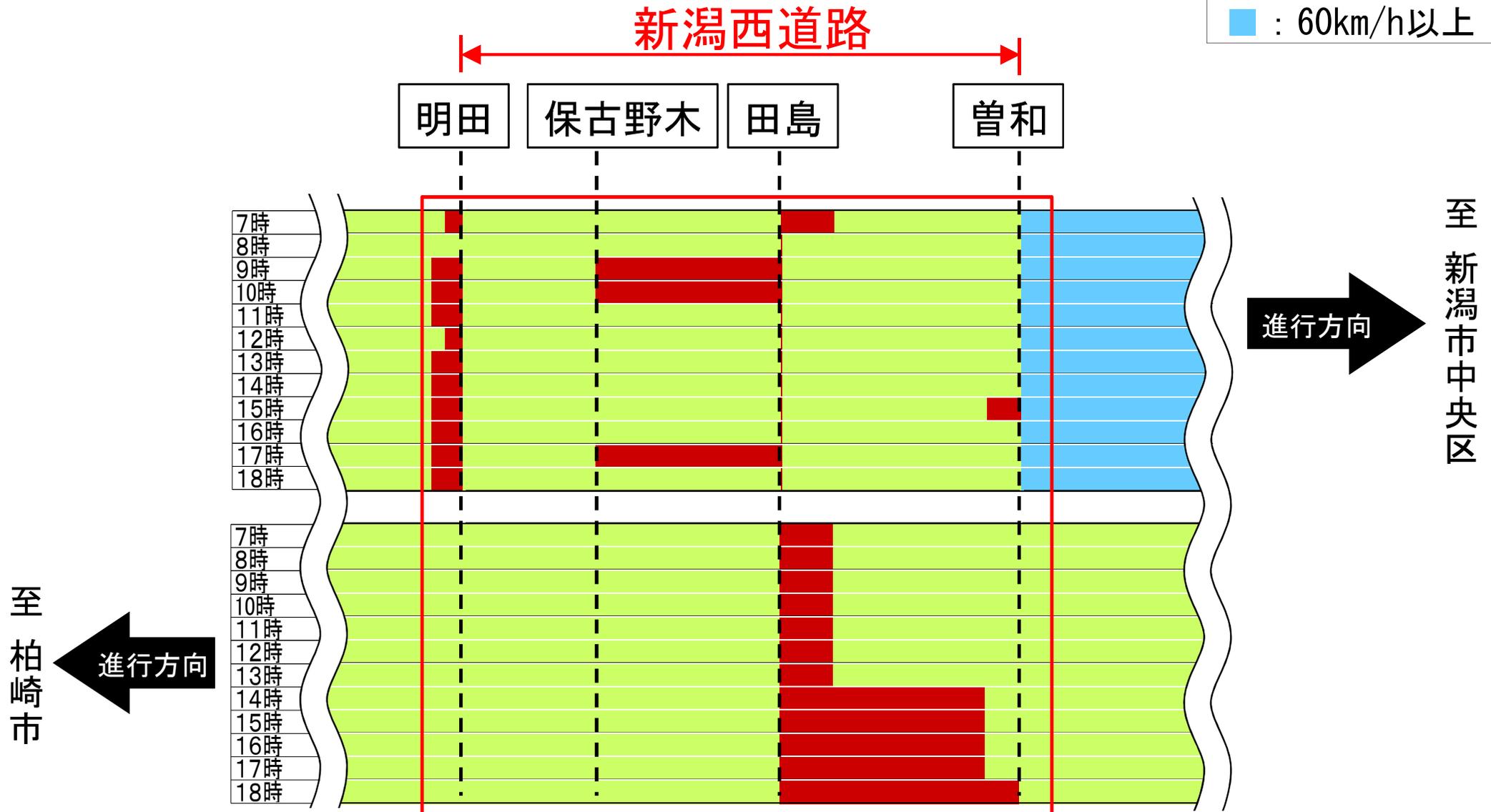
慢性的に渋滞する国道116号

国道116号の課題：交通渋滞

旅行速度（平日）

【旅行速度凡例】

- : 30km/h未満
- : 30-60km/h
- : 60km/h以上



国道116号の課題:交通事故



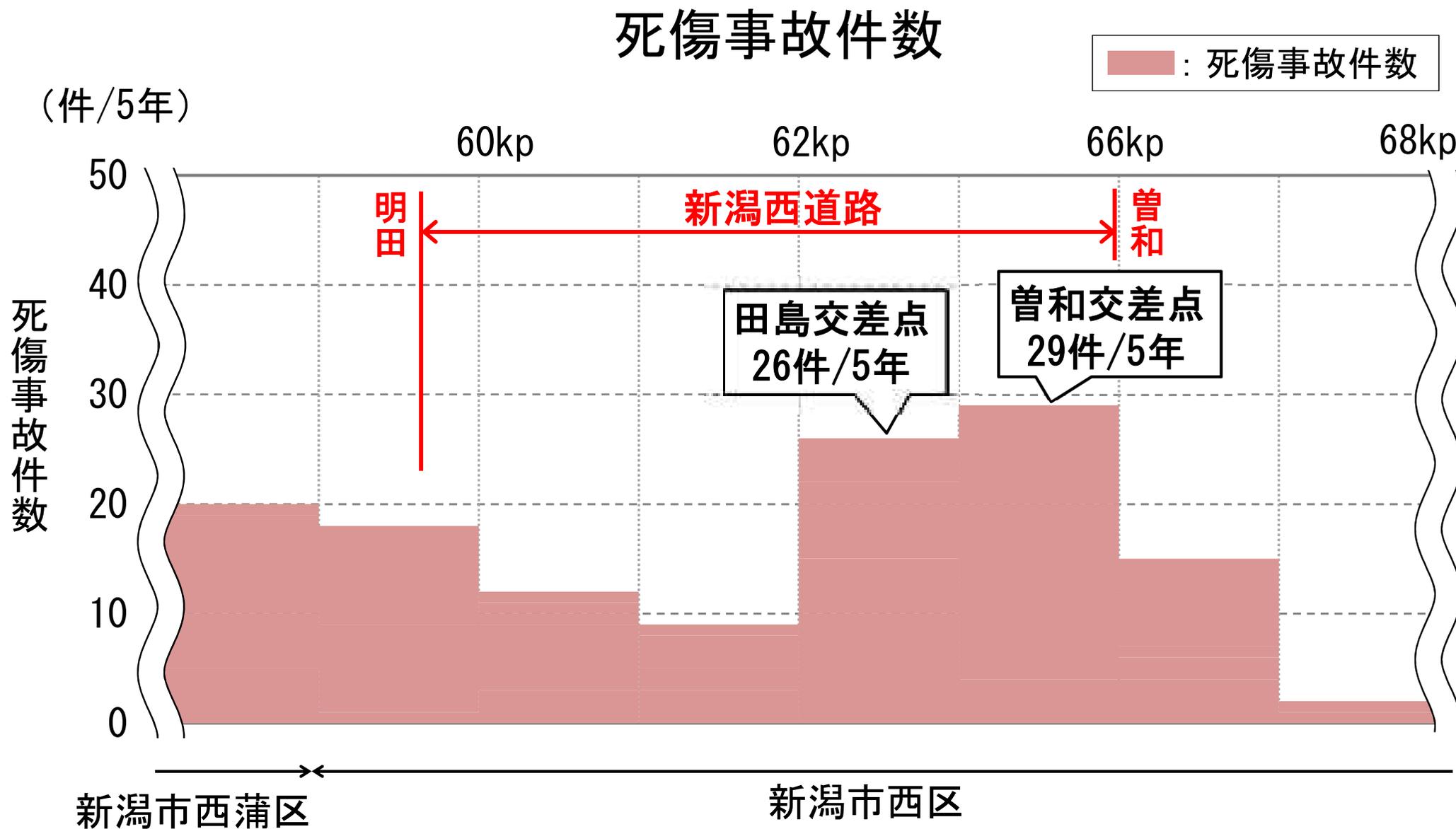
至 新潟市中央区



至 柏崎市

交通事故の状況 (H30.12)

国道116号の課題：交通事故



出典：死傷事故：H25～H29 ITARDA

至 柏崎市



至 新潟市中央区

通学路を通過する車両

国道116号の課題: 抜け道利用



3. これまでの経緯

これまでの経緯

国道116号
(明田～曾和)
勉強会

都市計画
決定

有識者等による
新規採択時評価

新規事業化

平成21年3月

～

平成22年3月

- ・ 地元代表者等と勉強会
- ・ ルート帯、交差形状等の検討

平成23年11月

- ・ 都市計画決定

平成31年3月

- ・ 北陸地方小委員会

平成31年4月

- ・ 新規事業化

これまでの経緯：国道116号(明田～曾和)勉強会

○主催
新潟市

○委員
関係自治会長
小瀬小学校校長
中野小屋中学校校長
新潟国際情報大学准教授
新潟西警察署
西蒲原土地改良区

○オブザーバー
新潟国道事務所



平成22年2月10日 第3回勉強会

これまでの経緯：国道116号(明田～曾和)勉強会

1. 平成21年3月19日 勉強会立ち上げ

- 【目的】・課題と事業の必要性の共有
- ・地域が望む道路整備案のまとめ

2. 平成21年5月25日 第1回勉強会

- ・対象地域の現状

3. 平成21年10月9日 第2回勉強会

- ・整備の必要性・道路の通る位置

4. 平成22年2月10日 第3回勉強会

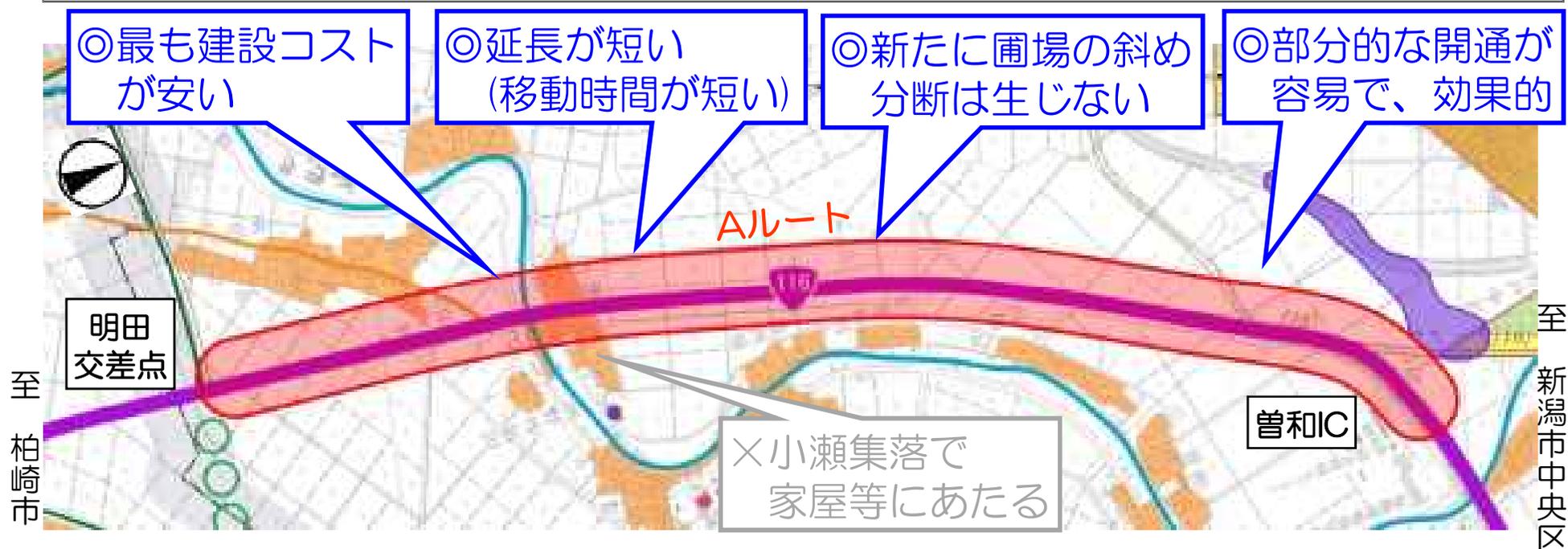
- ・道路の構造

5. 平成22年3月11日 勉強会報告会

- ・3回の勉強会での検討事項(結果)を報告

これまでの経緯：国道116号(明田～曾和)勉強会

現道沿いルート帯

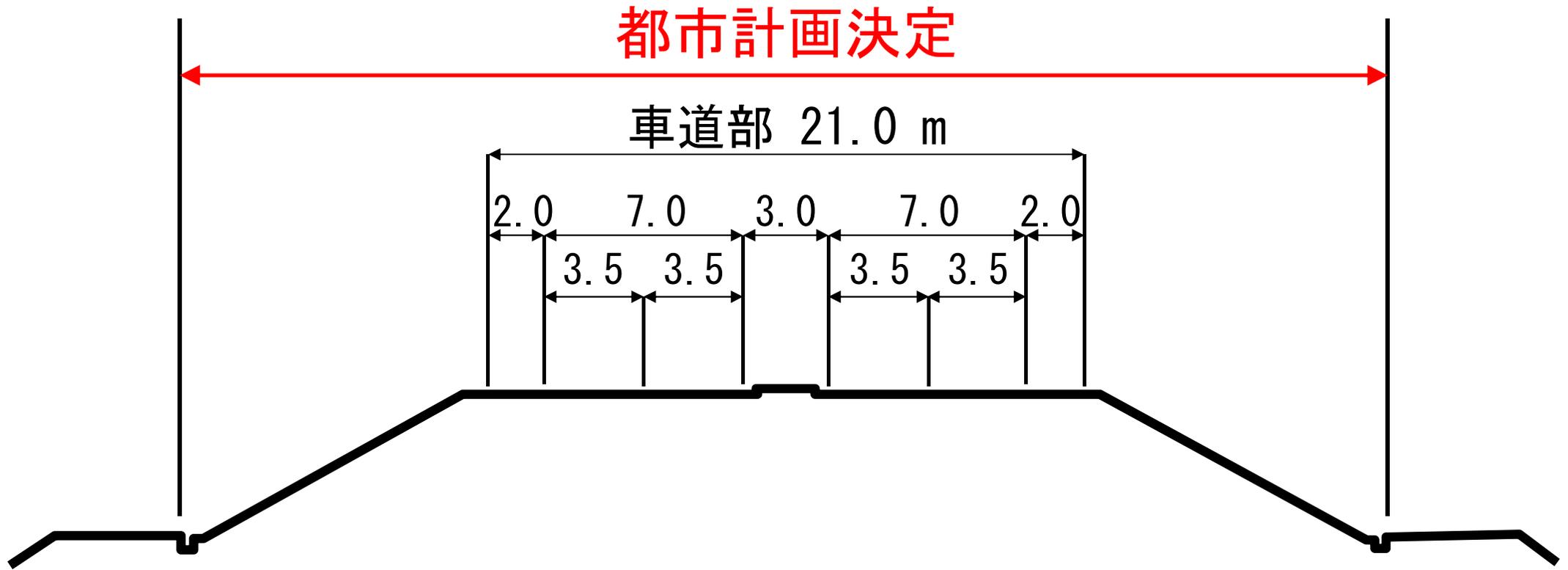


高盛土構造・立体交差点



これまでの経緯：都市計画決定

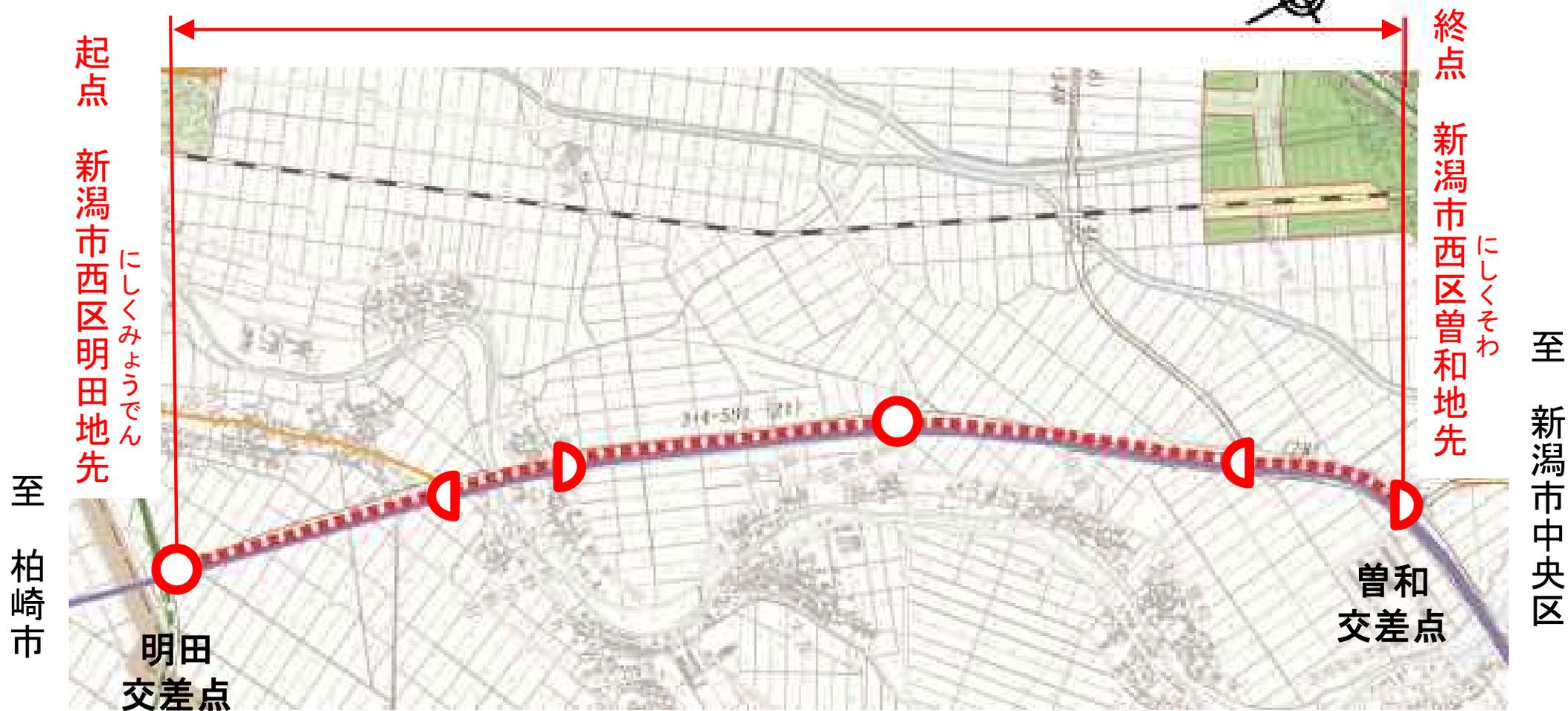
- 構造形式：嵩上式
- 車線の数：4車線
- 幅員：21m



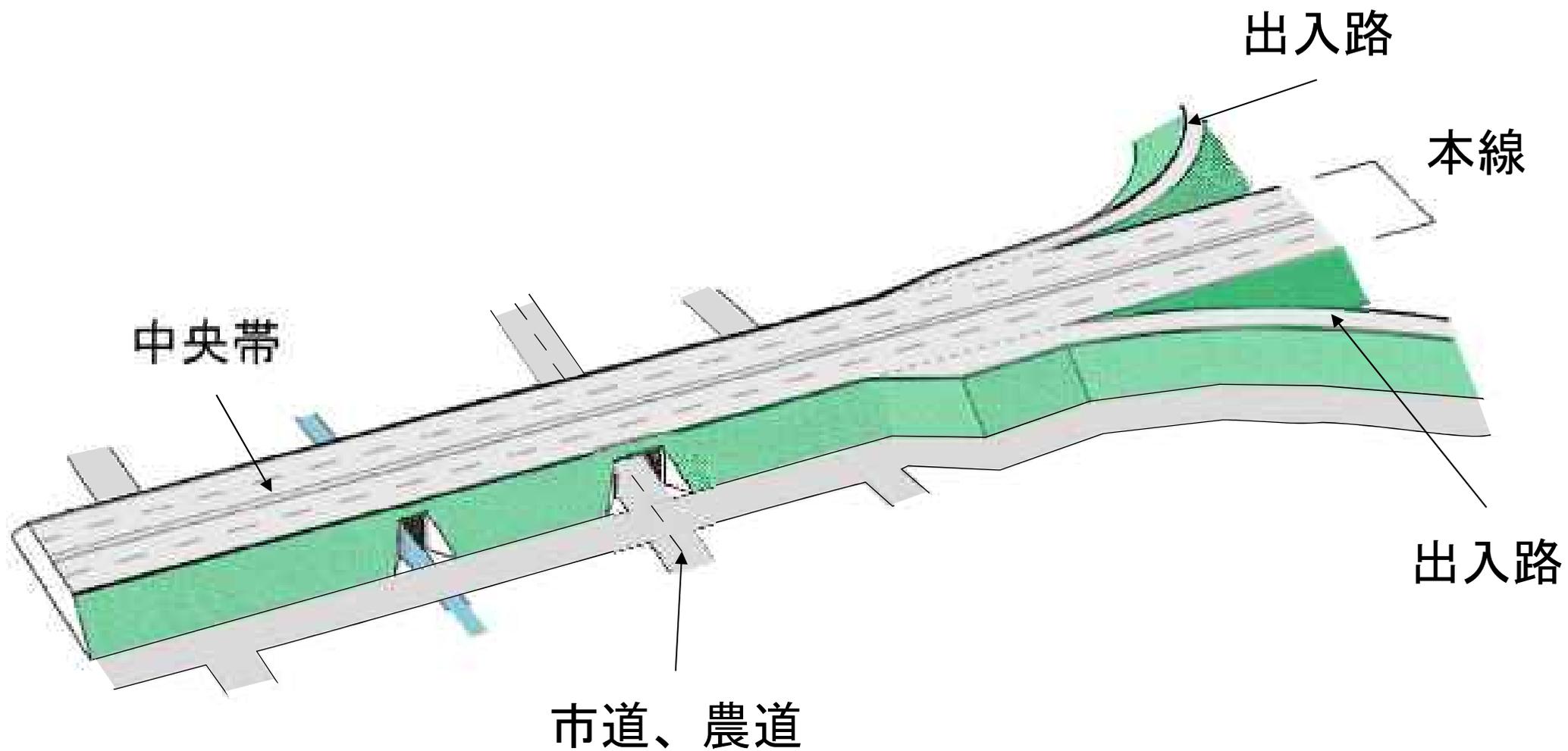
4. 事業の概要

事業の概要:延長

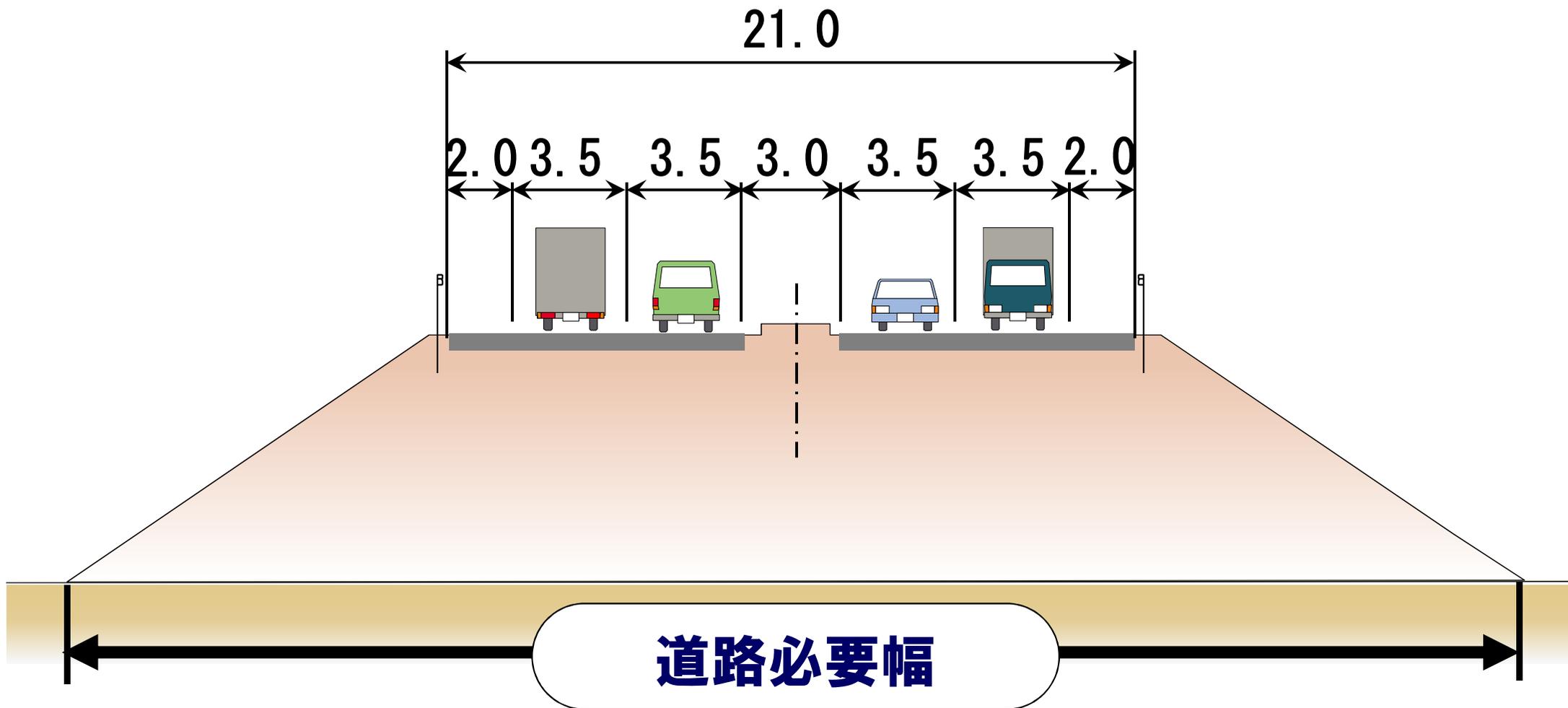
新潟西道路 延長 4.2 km



事業の概要：構造(イメージ)



事業の概要：標準横断構成



※現地盤の高さにより変動する可能性があります。

5. 整備効果

整備効果 ① 交通渋滞の解消

至 曾和交差点

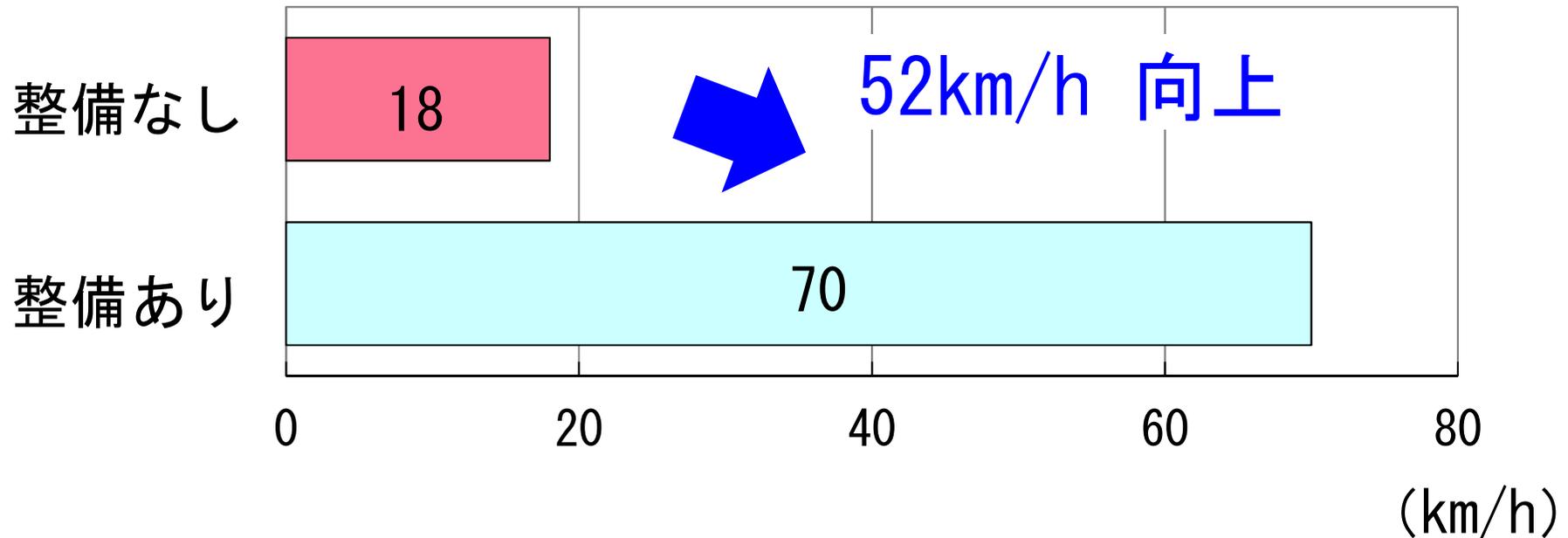


至 黒崎 I C

完成 4 車線で整備済みの新潟西バイパス（小新地区）

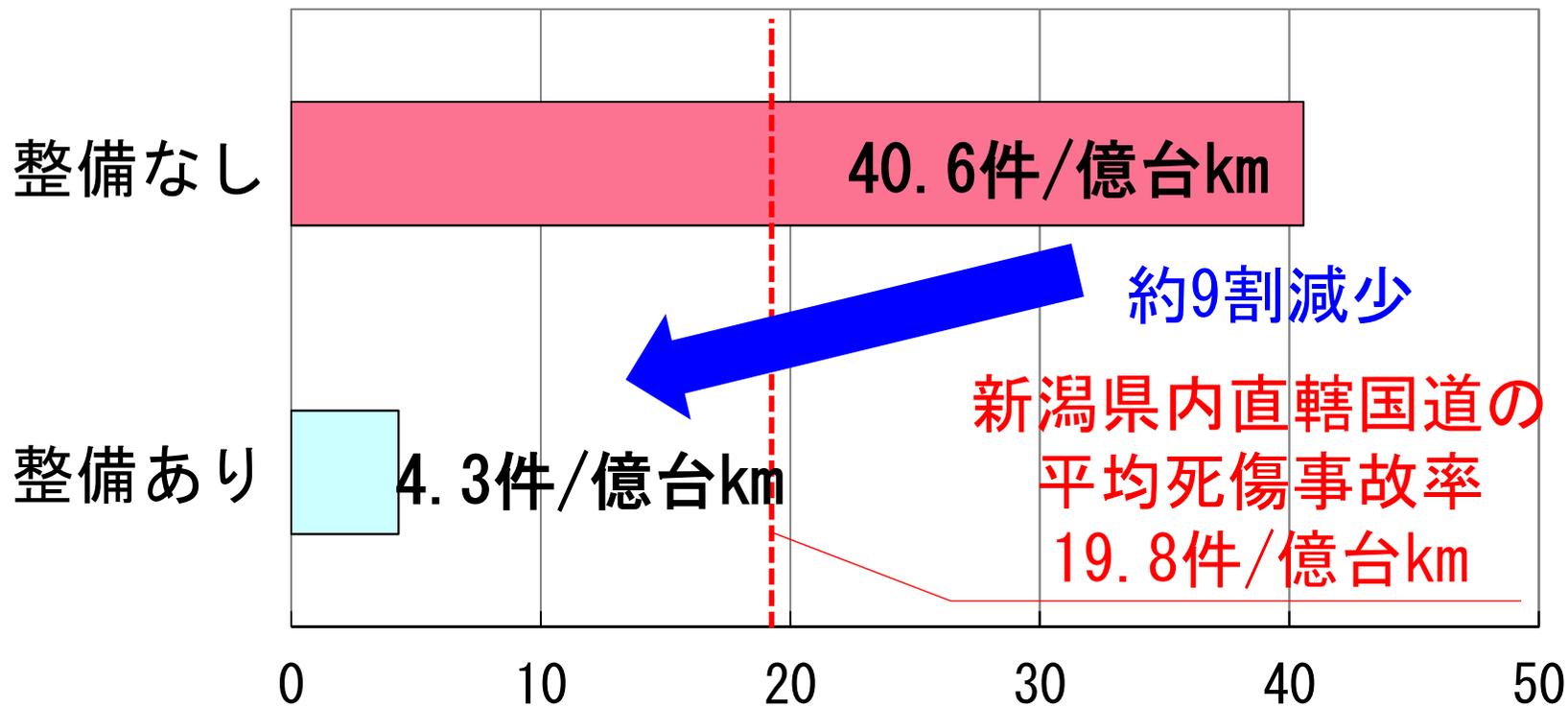
整備効果 ① 交通渋滞の解消

整備前後の旅行速度



出典 整備なし：ETC2.0（H29.9-11）時間帯別旅行速度（田島～曾和間の上下線平均値）より、ピーク時の旅行速度を抽出
整備あり：H42将来交通量推計の交通量・平均旅行速度より算定（田島～曾和間）

整備前後の死傷事故率

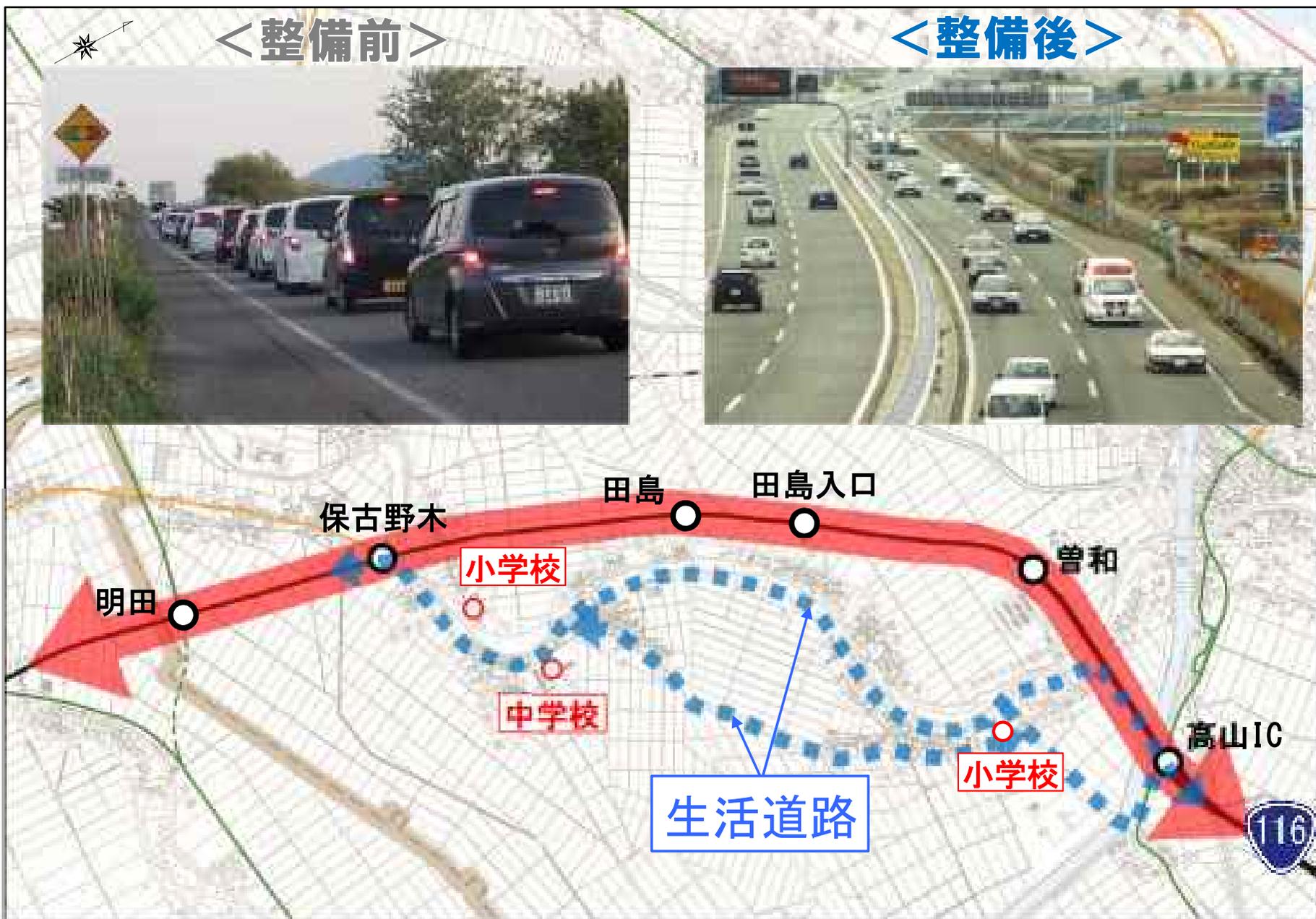


出典 整備なし：H25～H29 ITARDA（明田交差点～曾和交差点平均）

整備あり：人身事故算定式に基づき算出

※平均死傷事故率は、新潟県内直轄国道の全死傷事故件数を全走行台キロ（H27センサス）で割返して算定

整備効果 ③ 抜け道利用の防止

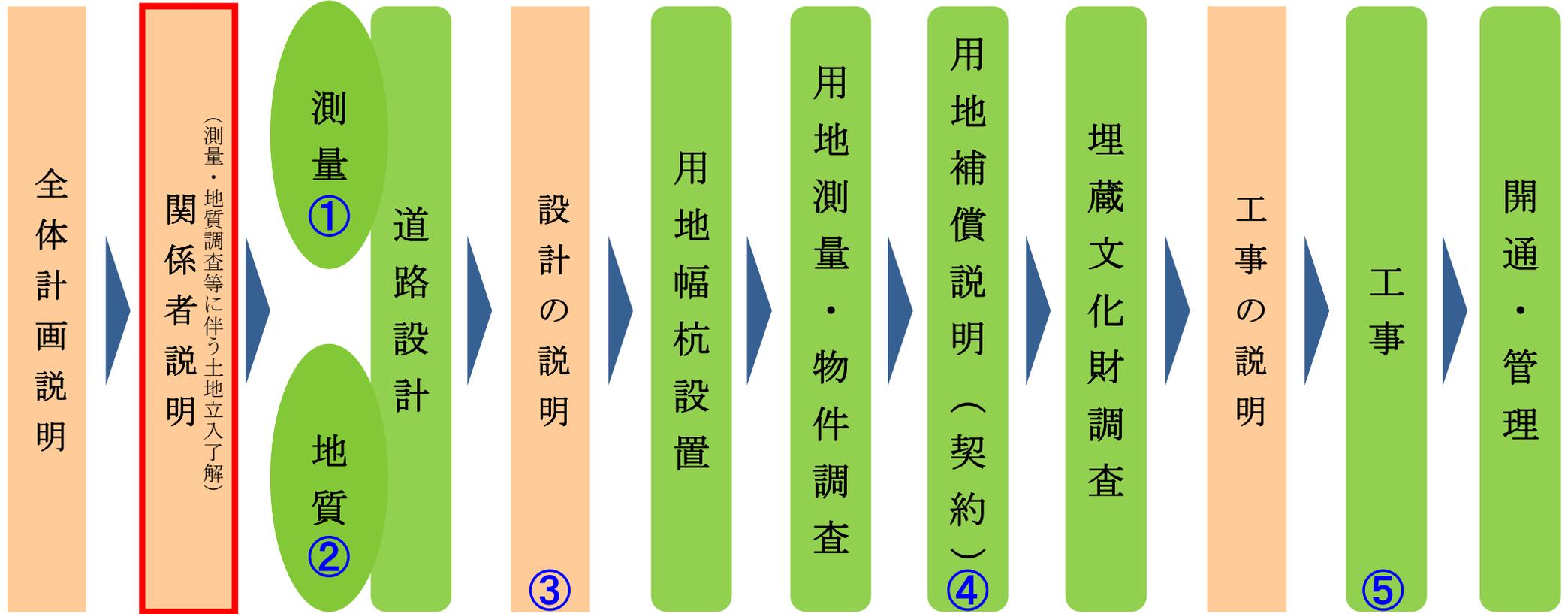


至
新潟市中央区

6. 今後の流れ

開通までの概ねの流れ

今回



①



②



③



④



⑤



7. 令和元年度の予定

令和元年度の予定(測量作業)

【測量作業】

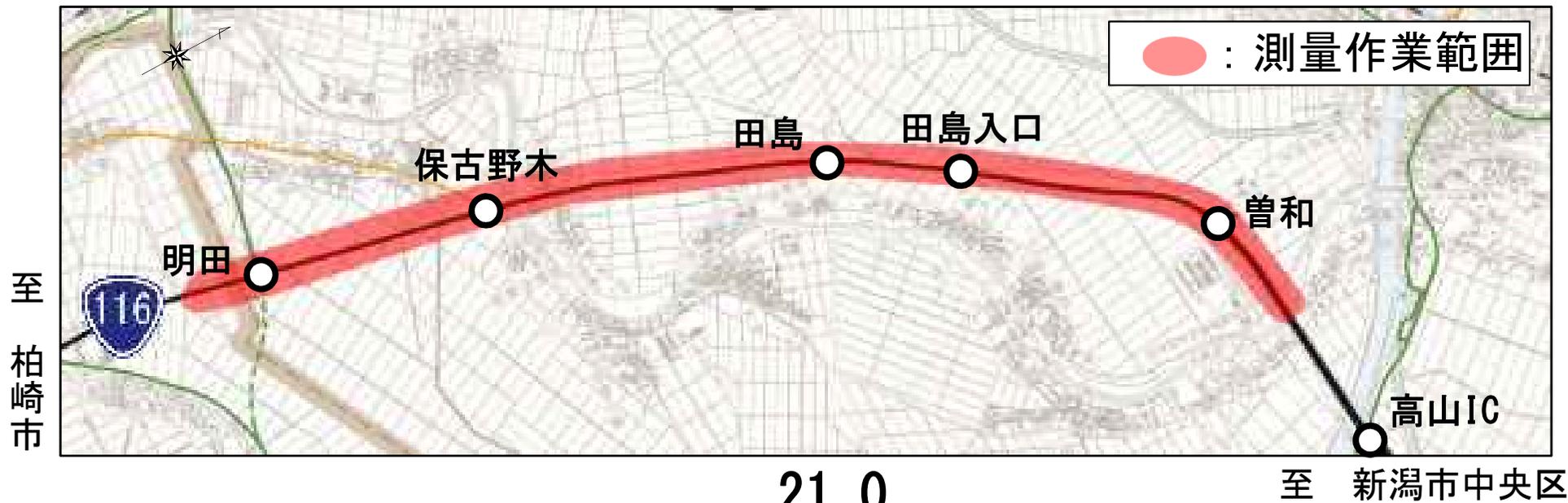
道路の新設位置を決定するために、現況の形状把握を行うための測量です。（作業内容：中心杭の設定、縦断面、横断面等）

田面や宅地の高さ等を確認するために、皆さまの土地に立ち入りさせていただきます場合があります。



測量作業（イメージ）

令和元年度の予定(測量作業)



21.0

2.0 3.5 3.5 3.0 3.5 3.5 2.0

約 20m

道路必要幅

測量作業予定範囲

約 20m

令和元年度の予定(地質調査)

【地質調査】

今後の道路(盛土)設計や構造物(橋梁や横断ボックス)設計にあたり必要となる、各地層の厚さや分布状況、地盤の堅さ等、地盤条件を確認するための調査です。



地質調査 (イメージ)

令和元年度の予定(地質調査)



地質調査予定位置図

本日

現地作業に関する説明会



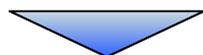
現地調査



個別説明（借地のお願い）



回覧文（作業のお知らせ）



作業着手

**ご迷惑お掛けいたしますが、
ご理解とご協力お願い致します。**

問い合わせ先

新潟国道事務所 計画課

TEL:025-246-7775(直通)